

研修番号		3203									
研修名		派遣研修（大学院）									
研修タイトル		教職大学院派遣研修									
申込方法等		「研修受講申込受付システム」					「別途通知」（推薦）			○	
ねらい		現職教員を教職大学院（1年）に派遣し、確かな指導理論と優れた実践力や応用力を身に付けた、各地域や学校における指導的役割を果たせる教員の育成を図る。									
対象校種		小・中・高・特									
対象教員		○昭和54年4月2日以降の出生の者で、令和4年3月31日（以下「基準日」という。）現在で、学校教育法第1条に定める国公立学校（ただし、大学及び高等専門学校を除く。）の正規任用としての教職経験を通算して7年以上有し（複数の校種教科の通算も可とする。）、そのうち基準日現在において東京都公立学校での教諭経験（臨時的任用を除く。）を3年以上有する者 ○令和3年度 教育管理職選考を受験しない者 ●新教育大学大学院及び大学院設置基準第14条適用大学院派遣研修に出不願しない者									
指標との関連	職層	教諭		主任	指導	主幹	管候補	副校長		校長	
		基礎形成期	伸長期	充実期							
	(教諭・主任教諭・指導教諭・主幹教諭) 教員が身に付けるべき力 (管候補・副校長・校長) 学校マネジメント能力	学習指導	生活指導 進路指導	連携 折衝	学校運営 組織貢献	教育課題 対応	学校 経営	外部 折衝	人材 育成	高い 見識	教育課題 対応
		○	○	○							
特色		○派遣期間は1年間、修学期間は1年間 ○派遣先 創価大学教職大学院、玉川大学教職大学院、帝京大学教職大学院 東京学芸大学教職大学院、早稲田大学教職大学院 ※派遣者が研修先を志望できる。（第一志望通りとは限らない） ○確かな指導理論と優れた実践力や応用力を身に付けることを目指して研究を行う。									
研修内容		○派遣先の教職大学院の定めたカリキュラム等に基づき研修を行い、教職修士（専門職）の学位取得を目指す。 「教育課程の編成・実施」、「各教科の実践的指導方法」、「生徒指導、教育相談」、「学級経営、学校経営」、「学校教育と教員の在り方」 ☆選択科目等で自分の興味・関心のある分野について学ぶことができる。 ○学校課題研究 学校教育に関わる課題解決を図る研究を1年間かけて行う。									
日程等	区分	実施日時・内容					会場（予定）			備考等	
	派遣前年度	5月末	応募締切						○大学院のリサーチ ○書類の準備・応募		
		6月～8月	選考 大学院受験 派遣予定者決定			教職員研修センター （水道橋） 各大学院			○書類審査、論文審査、面接審査 ○教職大学院受験		
		3月上旬～中旬	発令通知書交付式 事前研修会			教職員研修センター （水道橋）			大学院入学手続き ※学費等は原則として自己負担		
	派遣年度	4月	研修開始			各教職大学院			研究・研修		
		7月～9月	実務実習			教職員研修センター （水道橋）等			教育行政の実務、研修等の運営		
		9月	長期派遣研修 合同研修会			教職員研修センター （水道橋）			研究テーマ及び研究内容の報告		
3月上旬		大学院派遣研修 報告会			教職員研修センター （水道橋）			研究・研修報告			
3月下旬		研修終了									
派遣研修修了後	3月上旬	大学院派遣研修 報告会			教職員研修センター （水道橋）			○報告会への参加			